



DOCOMO TEAM DANDELION RACING

Team Release

予選レポート

2025/5/18 Rd-5 AUTOPOLIS

天候：曇り 気温：16°C 出走台数：22台

早くも梅雨入り宣言された九州南部地方、昨日土曜日に行われる予定だったフリー走行と予選は暴風雨と視界不良のため全ての走行がキャンセルされた。

結果、予選セッションは決勝日 18 日の午前中に行なわれ、午後に決勝を行うワンデーレースとして開催された。

時折霧と小雨を感じる中行われた予選は、40 分間の計時予選として行われる。

牧野選手はユーズドタイヤでチェックランを行い、車両バランス修正のためセットアップ変更を施す。

太田選手もユーズドタイヤでチェックラン。その時点での首位タイムを記録し好感触。

2台ともにニュータイヤに交換し2度目のアタックへ向かう。

牧野選手は慎重にタイヤを温めアタックを開始するが、ベストタイムを更新できず 13 番手。太田選手は第 1 セクターでベストタイムを更新するも 7 番手。

太田選手は、赤旗リスクやタイヤの温まりなどさまざまな状況を見越し、少し早めのセッション終了 5 分前にコースへ、牧野選手も 4 分 30 秒を切ったところで 3 セット目のアタックに向かう。両ドライバーは 1 周のウォームアップラップを挟んでアタックラップに入っていたが、チェックカ一直前に最終コーナーでコースアウト車両により黄旗が提示され、さらに 1 コーナーでもコースオフ車両による車体パーツがコース上に脱落したため、タイムアップできないまま、牧野選手 13 位、太田選手 8 位で予選セッションは終了した。

5：牧野任祐 選手 13 位

ワンデー開催となり、ぶつけ本番での予選となってしまいました。

開幕からの 2 大会とは違い、想像以上に厳しい結果になってしまいました。

アタックできなかつたこともあります、アタックが出来ていたとしても、トップを争えるポテンシャルは無かったと感じます。

午後の決勝でリカバーします。

6：太田格之進 選手 8 位

走り始めから良い感触で進める事が出来ていました。

最終アタックでは、タイヤの温まりと赤旗リスクを考えて早めにコースインしましたが、そのプランもよかったです。

トップに近いタイムは出せていると感じながらのアタックでしたが、最終コーナーでイエローフラッグが提示されていたのでアタックを止めざるを得ませんでした。